



新型コロナウイルスワクチン 集団接種スタート!

6月12日から集団接種が始まりました。
現在、岐阜の島ホールにて、毎週、土曜日(午後)、日曜日(午前・午後)に実施されています。
(※接種券が届いた方で、事前予約が必要)

【主な内容】

4月～6月会議で決めたこと…2	一般質問(9人が登壇)……6
令和3年度補正予算 ……2	市民の声 ……11
委員会レポート ……5	議会だよりクイズ ……12

4月～6月会議で決めたこと

4月～6月会議で決まった主な事業を紹介します。

◆ 𠵼岐市監査委員条例の一部改正について

地方自治法等の一部を改正する法律の施行により、議員のうちから選任する監査委員の選任の義務付けが緩和されたことに伴い、今後、議員のうちから監査委員を選任しないこととし、所要の改正を行う。

◆ 𠵼岐市監査委員の選任について

𠵼岐市監査委員条例の一部改正に伴い、殿川 穂氏（芦辺町）の選任について同意した。

◆ 高規格救急自動車購入契約の締結について

耐用年数が経過した常備消防の高規格救急自動車を新たに購入する。

- ・ 契約金額 3,487万円
- ・ 契約の相手方 西九州トヨタ自動車株式会社長崎支店 支店長 宮添 克己

審議結果をP3の「議案と審議結果一覧表」に示しています。



どんな予算のあとと？

新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業 総額6,562万円

○ 4月会議計上 5,229万円

新型コロナウイルスワクチン接種に向けて、集団接種の実施に向けた実施組織を設置し、𠵼岐医師会の協力のもと𠵼岐の島ホールを接種会場として実施する。また、集団接種における必要物品の調達、会場設営等必要な準備を行い、円滑な接種を実施する。

○ 6月会議計上 1,333万円

新型コロナウイルスワクチン接種の予約については、専門業者（コールセンター）への委託により、受付を実施しているが、電話が込み合い繋がりにくい状況が発生しているため、オペレーターを増員して対応する。

プレミアム付き商品券発行事業 6,382万円

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、著しく冷え込んだ市内経済の活性化のため、緊急経済対策事業を実施する。

- ・ 発行内容 1セットあたり6,000円の商品券を5,000円で販売（プレミアム率20%）
- ・ 発行総額 3億円
- ・ 販売数量 5万セット ※発売日調整中

聖火リレー事業 436万円（910万円減額）

聖火リレー実施における企画・当日の進行は東京オリンピック2020組織委員会及び東京2020聖火リレー事務局が行うため、𠵼岐市は聖火リレールート上の警備体制の整備、セレモニー会場やルート上の観覧者受け入れ準備を行う。今回、2021年2月25日に公表された「東京2020オリンピック聖火リレーにおける新型コロナウイルス感染症対策に関するガイドライン」を基に事業内容の見直しによる減額を行った。※5月7日に開催済



令和3年度
補正予算

一般会計の4～6月補正予算額計

7億1,530万円

特別会計の4～6月補正予算額計

207万円

一般会計+特別会計補正後の予算額合計

309億6,411万7千円

○令和3年度各会計予算一覧

(単位：千円)

会計名	現計予算額	4月補正予算額	6月補正予算額	補正後予算額合計
一般会計	21,820,000	431,500	283,800	22,535,300
特別会計 介護保険	3,691,156		2,068	3,693,224
合計	8,426,749		2,068	8,428,817
一般会計・特別会計の合計	30,246,749	431,500	285,868	30,964,117

○企業会計予算一覧

(単位：千円)

会計名	内 訳	現計予算額	4月補正予算額	6月補正予算額	補正後予算額合計
水道事業会計	収益的収入	724,277			724,277
	収益的支出	807,810		2,611	810,421
	資本的収入	142,318		5,000	147,318
	資本的支出	373,303		5,500	378,803

議案と審議結果一覧表

開催月	議案番号	議 案 件 名	付託委員会	本会議採決結果	
4月	議案第32号	令和3年度吉崎市一般会計補正予算（第1号）	—	4/19	可決
6月	報告第2号	吉崎市税条例等の一部改正に係る専決処分の報告について	—	6/10	報告済
	報告第3号	令和2年度吉崎市一般会計補正予算（第14号）の専決処分の報告について	—	6/10	報告済
	報告第4号	令和2年度吉崎市下水道事業特別会計補正予算（第4号）の専決処分の報告について	—	6/10	報告済
	報告第5号	令和2年度吉崎市一般会計予算の繰越明許費繰越計算書の報告について	—	6/10	報告済
	報告第6号	令和2年度吉崎市介護保険事業特別会計予算の繰越明許費繰越計算書の報告について	—	6/10	報告済
	報告第7号	令和2年度吉崎市下水道事業特別会計予算の繰越明許費繰越計算書の報告について	—	6/10	報告済
	報告第8号	令和2年度吉崎市水道事業会計予算の繰越計算書の報告について	—	6/10	報告済
	議案第33号	吉崎市監査委員条例の一部改正について	総務文教厚生	6/21	可決
	議案第34号	吉崎市固定資産評価審査委員会条例の一部改正について	総務文教厚生	6/21	可決
	議案第35号	吉崎市手数料条例の一部改正について	総務文教厚生	6/21	可決
	議案第36号	吉崎市水道事業の設置等に関する条例の一部改正について	産業建設	6/21	可決
	議案第37号	辺地に係る公共的施設の総合整備計画（変更）の策定について	産業建設	6/21	可決
	議案第38号	令和3年度吉崎市一般会計補正予算（第2号）	予算特別	6/21	可決
	議案第39号	令和3年度吉崎市水道事業会計補正予算（第1号）	産業建設	6/21	可決
	議案第40号	高規格救急自動車購入契約の締結について	総務文教厚生	6/21	可決
	発議第1号	吉崎市議会議員定数条例の一部改正について	省略	6/21	否決
	同意第2号	吉崎市監査委員の選任について	省略	6/21	同意
	議案第41号	令和3年度吉崎市一般会計補正予算（第3号）	省略	6/21	可決
	議案第42号	令和3年度吉崎市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	省略	6/21	可決

●賛否（賛成、反対）のあった議案

○…賛成 ×…反対

議案番号	中 原 正 博	山 川 忠 久	山 内 豊 司	植 村 圭 司	清 水 修	土 谷 勇 二	久 保 田 恒 憲	音 嶋 正 吾	小 金 丸 益 明	町 田 正 一	鵜 瀬 和 博	中 田 恭 一	市 山 繁	牧 永 護	赤 木 貴 尚	賛 成	反 対	結果
発議第1号 沓崎市議会議員定数条例の一部 改正について	×	○	×	○	×	×	×	○	×	○	×	×	×	○	×	5	10	否決
議案第42号 令和3年度沓崎市介護保険事業 特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	14	1	可決

豊坂敏文議員は議長のため採決には入りません。

【発議第1号】

提案理由

沓岐市の議員定数はこれまでも2回削減され、8年前からは現在の16人となっているが、この間も、本市の人口減少は歯止めがかからない一方、近年の財政状況は一層厳しい状況が続くと考えられる。

まちづくり協議会の機能も充実しはじめ、地域課題解決の一翼を担いつつある中、沓岐市全体を見渡す活動を小数精鋭の議員で緊張感を持って担うことで、より効率的、効果的に力を発揮できるものとする。

また、県内の五島市や、沓岐市の過去と比較しても人口に対する議員数は多く、市民の声を聞けば定数削減は当然のことであり、今、思い切った改革が必要である。

行政や市民にばかりサービスのスリム化を求めず、議会のスリム化も図るべく、定数を16人から14人に減ずることを提案する。

賛成

- ・この時期に提案した勇気に敬意を表する。
- ・議員は市民と最も寄り添うべき立場であり、代弁者である。議員は市民の代弁者として身を切り、そして市政の先頭に立つべき使命を果たすべきであるとする。

反対

- ・市民の声をしっかり受け止め、届かせることが一層難しくなる。
- ・五島市と比較しているが、人口が沓岐市と近い松浦市や西海市と比較するべきではないか。
- ・もっと前から議員の中で意見を出し合って議論し、皆が納得したうえで発議すべき。
- ・提案理由等々、納得できる意見であるが、先日の立候補予定者会議の参加人数からも市政に対する興味、関心が高いと思われる。このような中、8月1日執行の選挙から定数を変えるのはあまりにも唐突すぎる。
- ・本当にこの発議を通そうと思うならば議員間討論等を経て発議すべき。
- ・市民の声を聞き、削減すべきだと思うが、委員会の構成についても考慮すべきであり、今回削減するのは尚早であるとする。次の選挙で当選した議員が協議すべき。



委員会レポート



総務文教厚生常任委員会

6月会議で付託された4議案については、全て可決した。

【所管事務調査】

新型コロナウイルスワクチン接種について

彦岐医師会ははじめ接種関係者の「島内の集団免疫早期確立のためワクチン接種は1日でも早く、1人でも多く接種する」との強い使命感による、接種推進に向けたご尽力に対し、敬意と感謝を申し上げる。

また、担当部署においては、ワクチン券発送や受付相談業務など過重労働の恐れがあり、人員追加配置や各職員の体調管理に十分配慮されたい。

今後、ワクチン接種の加速化に向けてワクチン供給量の配分増加及び各種ワクチンの接種方針の早期情報開示を国、県等関係機関へ要請されたい。

産業建設常任委員会

6月会議で付託された3議案については、全て可決した。

【所管事務調査】

イルカパークの自走化については、コロナ禍により島外からの来園者の伸び悩みにより厳しい経営を強いられる中、入園料及び体験料の改定、人件費等の削減を行うなど経営改善が図られている。

しかし今後、地方創生推進交付金及び指定管理委託料の支援が終了した後は厳しい経営環境が予測される。ここで今一度、今後も影響が予測されるコロナ禍での厳しい経営状況を基に、安易に来園者数等を見積もることなく、綿密な経営分析による全面的な経営計画の見直しによる計画書の作成を求める。また適宜、議会への説明を行うこと。

予算特別委員会

6月会議で付託された1議案については、全会一致で可決した。

【委員会意見】

議案第38号：令和3年度彦岐市一般会計補正予算（第2号）

2款総務費2項徴税費2目賦課徴収費のうち自治公民館納税活動等交付金については、他自治体での裁判事例等を精査し、法令に抵触しないことを確認して交付金の支出を行うこと。



一般質問

9人が登壇 市政を問う

市政全般について個々の議員が自由に質問するものです。掲載内容は、主な質問と答弁の要旨であり、質問議員自らが、原稿執筆したものです。

右下のQRコードをスマートフォンなどで読み取ってダウンロードすると、一般質問の音声視聴できます。

※読み取り方法は、スマートフォン等の機種によって異なります。

※ダウンロードすると、通信料が発生します。費用は利用者の負担になります。




久保田 恒憲 議員

質問 印通寺港の水深を深くする要望は

答 早期事業化に向け検討を進める

久保田 内航海運業の船は大型化が望まれるが港の水深不足が妨げになっている。水深確保の要望が出されているが進捗状況は。

農林水産部長 昨年8月26日に県知事、県議会議長に要望書を出し、10月にも長崎県と県議会に同内容の要望を行った。市も港湾整備は必要と考えているので実現に向け、要望をしていく。

久保田 事業継続のための人材確保の支援策はあるのか。

企画振興部長 海事学校の生徒は市の奨学金制度も使え、また若者等ふるさと就職支援制度では採



要望を出している
マリンパル壱岐前

用した企業には1人24万円、就職者には7万円もしくは10万円の支給ができる。

台風等での避難場所の運営について

久保田 昨年の経験に基づいた避難場所運営計画はできているか。

総務部長 避難所運営に従事した職員に気付きや問題点等を調査した。その対応として非接触型体温計の購入や感染防止対策のパターション確保等のハード面の準備、また避難所運営マニュアルを作成し、ソフト面でも支援体制を整えている。公民館の自主防災組織やまちづくり協議会等との連携強化、協力をお願いしたい。

市長含む3役の給与1割カット否決への市民の声

久保田 100人に聞き取り調査をした結果、①否決で良い8人、②自ら身を切る姿勢は必要19人、③3役、議員、職員、行政責任として給与減額すべき73人。この様な声だが、市長の施策を訊ねる。

市長 報酬削減より内部経費削減を徹底すべきとの議会要望に応える施策を講じる。



鵜瀬 和博 議員

質問 ワクチン接種の加速化を

答 予約の拡充や集団接種等により1日でも早い接種完了を目指す

鵜瀬 ワクチン接種に多くの市民が期待している。医療従事者の接種状況とその後の優先順位、予約状況は。

保健環境部長 医療従事者はほぼ完了。65歳以上の高齢者、基礎疾患のある方、一般の方の順。6月10日現在、71歳以上の接種券発送者の約86%が予約、約29%が1回目接種済。

鵜瀬 余剰ワクチンの接種対象者及び集団接種可能人数、接種方法は。全国的に打ち手不足だが、本市は。

保健環境部長 介護・福祉関連の職員や民生委員、集団接種の従事職員、保育所、幼稚園、学校職員などを予定。集団接種は



集団接種の様子

1日180人。医療スタッフが移動し接種する。打ち手不足はない。

鵜瀬 高齢者の予約支援方法と接種加速化に向けた取組は。

保健環境部長 ケアマネジャーや民生委員がサポートし、予約センターの増員、返信はがきによる予約受付や今後ウェブ予約を開設。

鵜瀬 ワクチン接種を加速させ、観光振興、島内経済の回復を目指すべき。

市長 島内の集団免疫確立こそが経済を回す第一歩。早い時期に経済回復に向けた様々な施策を実施する。

鵜瀬 12歳までの接種年齢の引き下げの対応は。

保健環境部長 一般の接種券と同時期に発送準備する。

避難行動要支援者の個別避難計画の策定を

鵜瀬 改正災害対策基本法が5月20日に施行された。コロナ禍の災害発生時の対応も含め要支援者の個別避難計画を早急に策定すべき。

総務部長 要支援者の実情を把握している福祉専門職等関係者の協力を得て早急に取組む。



音嶋 正吾 議員

質問 持続不可能な迷走

答 指摘を理解できない

音嶋 市長リコール請求の提起された原因は、市民との信頼関係の乖離に他ならない。^{かいり} 吉岐市に貨幣が滞留しない政策をなぜ、何のために重視するのか。会計年度独立の原則に反した行政運営に対する見解は。また、企業との包括連携協定締結は、名ばかりの協定であり、吉岐市の血税をドブに流すに等しい。

市長 音嶋議員の意見はまったく当たっていない。また、財政は健全である。

総務部長 地方自治法に則って財政運営を行っている。「次の世代に負担を残さない持続可能な財政基盤づくり」に向けた検討を行っている。いわ

ゆる身の丈に合った財政運営に努めているところ。

音嶋 イルカパークの経営は来年度から自走するというが、その実施計画の根拠に対する見解。

企画振興部長 コロナ禍の中で入園者数の減など非常に厳しい状況にあるが、本年度より入園料の改定や支出の見直しなど自助努力が行われている。情報発信の強化等本年度自走化のための環境が整うよう指導、監督に努める。

音嶋 予定価格同額の工事入札が令和2年1月～令和3年3月までの間に72件ある。100%入札は異常である。見解を質す。

副市長 平成31年4月から一般競争入札の原則、予定価格の事前公表、固定型最低制限価格の導入、1者入札の原則取りやめの4点を主として制度改定を行っており、適正に実施している。



山内 豊 議員

質問 計画には一貫性と
しっかりとした説明が必要

答 市からの一方通行とならないよう
努めていく

山内 岐阜市公共施設個別施設計画の中で、直近10年の実施予定とあるが、もっと踏み込んで期間を示すべきと考えるが見解は。

市長 元々、総合管理計画は40年であり、中間年の20年を段階的な縮減目標年度として設定していたが、より具体的計画とするために10年とした。

山内 生活館、老人憩いの家と称するものの計画は。

市長 これらは実態に合わせた譲渡、もしくは解体を急ぎたい。その後の計画は年度ごとの対象物件を特定していく。解体にあたっての財源は、起債の要件を満たすものもあるが、それ以外は一般財源となるため慎重に策定する。

山内 保育所の統合に向けた市民、利用者へのお

知らせの方法は。

市長 地域の実情を踏まえ、統合予定の幼稚園・保育所の利用者のみならず地域で子育て中の若い世代、出産予定や婚活中の方々も含め説明会をなるべく数多く開催し、理解を深めていきたい。

G I G Aスクール構想について

山内 現在のところ小、中学校ではタブレットをどの場面で活用されているか。

教育長 小、中学校とも教科によってカメラ機能を活用することが多い。中学校では別室登校している生徒に対してタブレットを使い自主学習に取り組ませている。

山内 G I G Aスクールの着地点は。

教育長 着地点を短期目標と置き換えるならば、タブレットを有効に活用して確かな学力を身に着けた子供たちを一人でも多く育てることである。



清水 修 議員

質問 目標とする3年後
の財政の姿は？

答 10億～20億円の財政調整基金の
適正な額を確保すること

清水 入湯券やはり・きゅう・マッサージ券等が減らされたことで、老後のささやかな楽しみを削るほど市の財政は逼迫^{ひっぴく}しているのかと受けとめられている。財政再建の中で思いやりのある検討をお願いできないか。

市長 楽しみを奪われたことを痛みと捉えるか、将来にわたる財政基盤確立のために協力しようという気持ちで捉えるかに論点がある。痛みというのは水道料や使用料が上がることで補助金が減ることは痛みではない。

教育環境の維持と活用について

清水 瀬戸小学校運動場整備工事が中止されたと聞いているが本当か。

教育次長 2年度に5月の運動会後に施工予定で

あったがコロナ感染症の影響で運動会が秋に延期になり工期が確保できず本年度の工事とした。現在、入札の準備を進めている。

清水 G I G Aスクール構想の実現に向けタブレットの活用が計画的に実施されているが、教育現場では次から次に新しい業務が増えている。教職員への負担が気になる。

教育長 教職員の多忙化を加速させないように3年計画での研修会を行う。1年目に機器に慣れさせ基本をマスターさせる。2年目に授業で積極的に活用し、3年目には効果的な活用ができるようにする。

独居老人世帯への支援について

清水 国民年金だけで生活しておられる一人世帯の国保や介護保険料納入の時期など、現状に応じた支援の仕組みの検討はできないか。

市民部長 一時的な支援として社協が扱う小口貸付はあるが金銭的支援制度はない。国保や介護保険料の猶予や免除制度がある。全ての人が対象ではないが相談を受け付けている。



山川 忠久 議員

質問 防災に関わる情報公開について

【答】LINEの活用など検討

山川 本年5月20日に台風や集中豪雨に際して自治体が発信する避難情報に変更された。

総務部長 災害発生時に迅速な避難ができるように、レベル分けされた情報が変わった。避難場所などの選定は市民一人一人が日頃から災害に備えた想定をすることが大切。

山川 「Yahoo! 防災情報」がLINEと連携しており周知されては。

総務部長 実際に使ってみたが非常に便利と感じた。

山川 市が発行している「わが家の防災マニュアル」の内容をスマートフォンでも見やすいよう配信されてはどうか。

総務部長 災害が起こる前に

わが家の
防災マニュアル

市民が防災情報を確認することは重要だが、市のホームページで確認していただきたい。

山川 防災だけでなくあらゆる情報の伝達にはLINE公式アカウントの開設が必要では。

総務部長 市民の利便性の向上につながると考え、検討を進めている。

アダプト制度について

山川 アダプト制度とは、公共の場所を養子に見立て、市民がわが子のように愛情を持って面倒を見る制度。全国でも400以上の自治体で取り組まれているが、本市での導入の可能性は。

総務部長 SDGsの推進において市民一人一人の行動変容を促す手法として効果が期待できると考え調査、検討していきたい。

山川 杵岐なみらい対話会ではアダプト制度につながるようないいアイデアが出ていたが、継続した活動となっていないものが多い。

総務部長 指摘を受けしっかりサポートしなければと感じている。

山川 企業にも取り組んでももらえれば企業価値が高まると思うのでぜひ進めていただきたい。



町田 正一 議員

質問 今後取り組むべき重点施策について

【答】コロナ対策、行財政改革、婚姻数の増加

情報公開のあり方について

町田 クラスタが発生した時は都会と違って、杵岐市のように人間関係が濃密な地域では、町名、発生状況等を公開すべき。

市長 感染症施行令により、発表は県が主体となっており、公表の判断は県がする。市独自の公表は難しい。財政状況についての情報は、もっとスピード感をもって市民に公表していく。

町田 地球温暖化の影響は漁業を中心に広範囲に広がっている。特に電力と車によるCO2の排出割合が高い。五島市は企業も決定し、8年後の運用開始を目指して洋上風力に取り組んでいる。杵岐市の今後のスケジュールは。

市長 国も2040年に自然エネルギーの割合を4500万kW（原発45基分）増やす方向。一方で、漁業

者、地域住民の理解が重要と考えて、合意を得られるよう努力していく。

町田 コロナ禍の中での経済対策の財源である地方創生交付金が、これまでの市町村への直接給付から、県に給付されており、長崎市以外の給付は今のところない状況。財源の裏付けはあるのか。

市長 プレミアム付き商品券、漁業者への燃費支援、テレワークの推進事業等、また長崎市以外でも経済は落ちこんでおり、杵岐市も対馬市との交流事業等を県へ要望した。県も前向きに検討すると返事をいただいている。

教育長の目指す教育のあり方とは何か

町田 数値の目標がない教育のあり方は問題である。また、不登校や引きこもりが増加している状況はないのか。

教育長 豊かな人間性を基盤に誠実で創意に満ちた教育の基本方針のもとに、その基盤となる授業に本気で取り組んでいる。不登校等は特に中学生を中心に10名以上が対象となっている。



植村 圭司 議員

質問 財政改革で市民生活への影響はどうか？

答 影響あれば早めに知らせる

植村 財政基盤確立推進に係る検討の内容とスケジュールは。過去の補助金等検討委員会に係る公文書が非公表だったので、補助金が適正かチェックできなかった。最新検討分は公表を。今後、市民生活に影響が出るのか。

総務部長 市全ての歳入歳出について、現状と課題を分析し、今後の方向性を検討中。9月から10月頃までに財政基盤確立計画を策定する。令和4年度予算編成から反映させたい。平成25年の補助金等検討委員会資料を公表していなかったのは反省している。現在検討中の内容は公表する。市民生活に影響があれば、十分な周知期間を確保す

る。具体的な影響は、方針が定まり次第お知らせする。市民への直接影響はできるだけ避けたいが、たとえ影響があっても、将来を見据えた財政健全化を進めるため、市民に一定の理解をお願いする。そのため財政改革をするには、市民に丁寧に分かり易く説明し、現状を理解して頂いて進める必要がある。

植村 補助金は単純に削減するのではなく、生活の改善や向上があれば金額を上げてもいいのではないかな？

総務部長 意見は参考にする。補助金等検討委員会での補助金審査は、カットありきではない。

植村 本来であれば積極財政でないと壱岐の経済は回らない。しかし、財政状況が厳しく、またコロナ禍でもある。相当慎重にかつ適正な検討をお願いする。



中原 正博 議員

質問 新型コロナ第4波の状況と対策について

答 今後もしっかりとした感染予防対策に取り組んでいく

中原 新型コロナ第4波では、感染力が強い変異株が入って来ており、変異株に対する新たな水際対策について尋ねる。

総務部長 水際対策の取組として、博多及び唐津港のポスターによる感染防止対策のお願い、乗船口での検温その他、船内には手指消毒液及び空気清浄機を設置している。空路においても同様の対策をしており、今後もこれまでの感染対策を徹底して継続していく。

中原 ワクチンを接種する順番、また接種できない方への誹謗中傷に対する対策は。

保健環境部長 現在65歳以上の方に年齢を区切って接種券を発送し、予約をしていただき接種する流れとなっている。接種をしていない方への誹謗中傷がないよう市民皆様への周知を徹底し、人権相談窓口とも連携を図りながら対応していく。

中原 第4波での経済対策は。

企画振興部長 本会議に上程しているプレミアム付き商品券の発行事業、また県に対して緊急要請を行ってきた。

波消しブロックによる藻場造成について

中原 某会社で海藻が付着するという波消しブロックの造成をされている。壱岐海域でも7基投入し実証実験を行っている。成果があれば、この事業を進めるべきだと思うが、市の見解は。

農林水産部長 事業化については、本市周辺の海域における効果が実証されれば判断をしたい。

中原 藻場等の海洋生物によりCO2の削減効果が分かっているのだから、水産庁だけでなく環境省からも予算をとってほしい。

農林水産部長 補助事業等について環境省にも尋ね、制度等があれば研究していく。

市道急傾斜の整備について

中原 市道整備の優先順位はどのように決めているのか。

建設部長 改良工事では、第3次壱岐市総合計画などに基き整備を進めている。危険個所の改修では、車両、歩行に支障を来す箇所。緊急車両の不通、路線の重要性、交通量、財源の確保等から総合的に判断し、整備を進めている。

全国市議会議長会会長永年勤続表彰

全国市議会議長会第97回定期総会において、長きにわたり地方自治の発展及び市政の振興に貢献された正副議長と議員が表彰されました。本市議会からも2名の議員が表彰され、6月7日壱岐市議会定例会本会議において、表彰状の伝達が行われました。



市議会議員25年以上表彰
牧永 護 議員



市議会議員15年以上表彰
音嶋 正吾 議員



※牧永護議員については、全国市議会議長会表彰規定により、市議会発足までの町議会議員として勤続された2分の1の期間が市議会議員の勤続年数に通算されています。

市民の声

「議会だより第69号」
クイズ応募者よりいただいた
ご意見ご感想です。

コロナが治まり、壱岐市に
観光客が戻り、更に活気が
戻るよう願います。(55歳)

議会だより読んで、もっと
若い人の意見も入れてもらえ
たらいいですね。(68歳)

一般質問の中のコロナの
件、ワクチンの件がいちばん
良かったです。早くワクチンを
受けてみたいです。(74歳)

消防ポンプ自動車の偉
容。私たち市民生活の安全・
安心を守るために心強く感じ
ました。(85歳)

議会だよりは必ずかかさ
ず読んでます。楽しみにしてい
ます。長くつづけて下さい。

初めてクイズに応募しま
す。3月に退職しましたので、
これまで以上にゆっくり議会
だよりを読ませていただきます。
(60歳)

青々とした夏の田(原の辻ガイダンス前)

クイズに答えて図書カード(1,000円)が当たります。
皆様のご応募待ってま〜す!!

議会だよりクイズ

この議会だよりの中に
答えがありますので、
最初から最後まで良く
読んでみてください。



里浜の夕焼け

Q1 新型コロナワクチン〇〇
接種始まる

Q2 高規格〇〇自動車を新た
に購入

Q3 プレミアム付き商品券を
〇万セット発売

第69回クイズの答え

- ① 結婚
- ② 5
- ③ 112

第69回クイズの当選者

福田 和子 様
坂口久美子 様
嶺石 和子 様
山口 真拓 様
中尾多恵子 様
おめでとうございます!

《応募方法》 クイズの答え・住所・氏名・年齢をお書きのうえ、
ハガキでご応募ください。

議会だよりを読んだご感想や、市政へのご意見・ご要望など
お書き添えください。

ご意見などは、「市民の声」のコーナーで、できるだけご紹介
させていただきます。

正解者の中から、抽選で5名の方に図書カード1,000円分を
お贈りします。(当選者の発表は次号に掲載)

《あて先》 〒811-5521

壱岐市勝本町西戸触182-5 壱岐市議会事務局宛

《しめきり》 令和3年8月31日(当日消印有効)

《個人情報の取り扱いについて》

ご記入いただきました個人情報は、賞品発送・当選者発表及び『市民の声』等の目的以外には利用いたしません。

編集後記

議会広報特別委員会
委員長 植村 圭司
副委員長 山川 忠久
委員 中 原 正博
山 内 豊
清水 修
久保田 恒憲
町 田 正一
中 田 恭一

中原 正博



私はPTA会長の時に、挨拶で
子どもたちにいつも言っていたこ
とは、誰でも辛いときや苦しいと
きはあります。しかし、その後には
必ず嬉しいこと、楽しいことが
待っています。苦しいときはじつ
と耐えて、どうしても我慢できな
いときは必ず誰かに相談してくだ
さい、と言ってきました。

今、まさにコロナ禍の中で、苦
しく辛いときですが、ワクチン接
種も進み、もつとそこに明るい
未来が待っていると信じています。
この難関を皆様と共に乗り越え
ていきましょう。

お知らせ

壱岐市ホームページ

<https://www.city.iki.nagasaki.jp> の市議会の
インデックス(見出し)を検索すると、市長行
政報告及び議員の一般質問の音声を生で聞くこ
とができます。また市議会会議録は、議会事務
局・市役所郷ノ浦庁舎(総務課)・各庁舎(市民
生活班)・各図書館で閲覧できます。ご利用くだ
さい。



公職選挙法の規定について

お中元・お歳暮や、祝儀・
見舞い等の金品を送ることや、
暑中見舞い・年賀状などの挨拶
状や有料の広告は禁止されて
おります。

市民みなさまのご理解とご
協力をお願い申し上げます。

壱岐市議会議員一同

発行責任者 議長 豊坂敏文
編集 議会広報特別委員会

〒811-5521

長崎県壱岐市勝本町西戸触182-5

TEL : 0920-42-1114

FAX : 0920-42-0096

【E-mail】 iki-gikai@city.iki.lg.jp

【URL】 <https://www.city.iki.nagasaki.jp/>

